

北海道市町村振興協会

いきいき通信

2019年9月3日発行

第14号



公益財団法人 北海道市町村振興協会

060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目2番地 北海道自治会館6階

電話:011-232-0281 ホームページ:<http://www.do-shinko.or.jp/>

サマージャンボ宝くじ発売状況等

◆サマージャンボ宝くじの発売状況

令和元年度サマージャンボ宝くじは、7月2日から8月2日まで発売され、昨年よりも約1週間長い(計32日間)発売期間でありましたが、販売総額は昨年と比べ全国で1.8%、北海道で3.1%の減と市町村の積極的なPR活動にもかかわらず、昨年に引き続き厳しい結果となりました。

◆幸運の女神が協会を訪問

7月8日(月)に、サマージャンボ宝くじのPRで来道された幸運の女神、川原梨穂さんが当協会を訪れました。



Topics 協会事業のお知らせ

市町村長交流セミナーを開催しました



7月25日(木)、ホテルポールスター札幌で、市町村長や道幹部職員など188名の参加を得て、「2019年北海道市町村長交流セミナー」を開催しました。本年は当協会設立40周年の記念の年であることから、例年とは趣向を変えて開催しました。

はじめに、一般財団法人日本総合研究所会長の寺島実郎氏から、「世界の構造転換と日本の進路」と題して、講演をいただきました。講演では、日本の産業構造の問題や日本海物流航路の重要性などについて解説があり、その意義や重要性、北海道の役割などについて理解を深めることができました。

続いて、若手演奏家などで構成し、道内を中心に活躍しているアンサンブルグループ奏楽(そら)の皆さんによるミニコンサートを開催しました。クラシックやポップスなど8曲を披露し、会場からのアンコールにも応えていただき、参加された皆さんは心地よさそうに耳を傾けていました。





協会設立 40 周年記念特別支援事業交付金（5 億円）を交付しました

7月31日(水)に、協会設立40周年を記念し、市町村における防災・減災対策等の推進を図るため、「市町村防災・減災対策事業推進交付金」として総額5億円を178市町村に交付しました。



協会 40 年のあゆみを発行しました

協会設立40周年を記念して「協会40年のあゆみ」を発行し、各市町村及び関係団体に配布しました。

平成21年度(2009)から平成30年度(2018)までの事業を振り返るとともに、設立からこれまでの経緯や今後の展望などをわかりやすく紹介しています。

宝くじ情報

ハロウィンジャンボ宝くじ

発売期間 **9月24日(火)～10月18日(金)**

抽せん日 **10月30日(水)**



5 億円 ハロウィンジャンボ
1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

3 千万円 ハロウィンジャンボミニ
1等前後賞合わせて3,000万円
1等2,000万円、前後賞各500万円

当せんのチャンス広がる

インターネットからも購入できます!

宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp>

9月24日(火) 同時発売 各1枚300円
発売期間 9月24日(火)～10月18日(金)
抽せん日 10月30日(水)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

発行団体 日本宝くじ協会
2019年 新年度市町村職員会

ハロウィンジャンボとハロウィンジャンボミニの2種類が発売されます。今年は、発売期間が23日間から25日間と2日間延長されました。お住まいの近くに販売所のない方は、インターネットで宝くじをお買い求めいただけます。URLは以下のとおりです。

<https://www.takarakuji-official.jp> 『宝くじ公式サイト』

この宝くじの収益金は各都道府県の発売実績等に応じて配分され、その金額が市町村に交付されます。

宝くじは北海道内で購入しましょう。

今後の主な行事予定

- 9月7日(土)～16日(月) 市町村職員外国派遣研修
- 10月27日(日)～30日(水) 市町村職員国内先進事例研修
- 11月14日(木) 市町村職員政策研修会